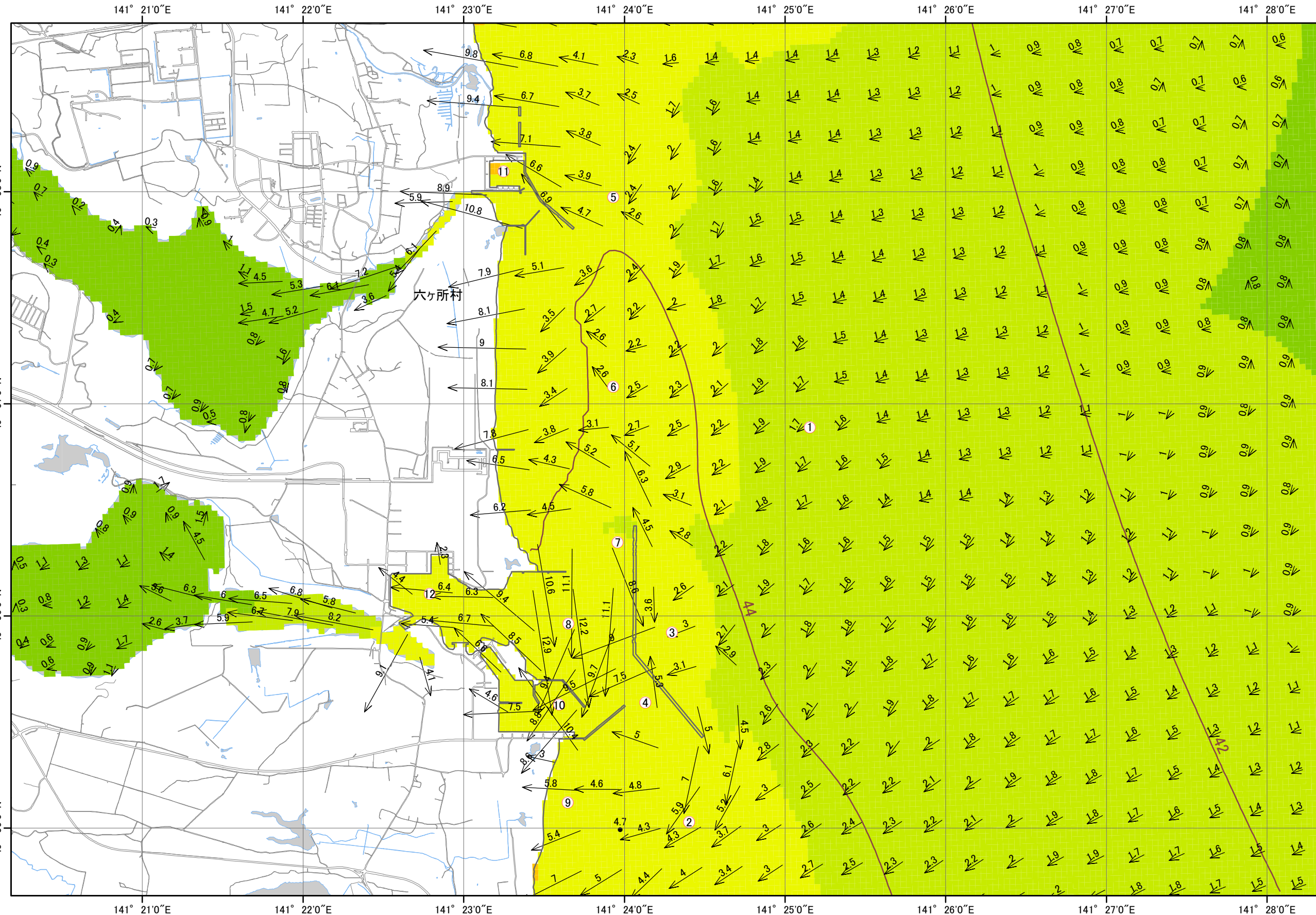


(東北地方太平洋沖地震)

むつ小川原港 津波防災情報図 (進入図)

計算条件： 最高水面（零位）  
隆起量： 平均 -0.06m(-0.07m ~ -0.06m)  
Zo： 0.85m  
備考： 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。

座標系：メルカトル図法  
測地系：世界測地系 (WGS84)



凡例

— 水位上昇(+10cm)となる等時線[分]

最大水位上昇

- 5~最大5.1m
- 3~5m
- 2~3m
- 0.5~2m
- 0.5未満

終時変化図出力点

(図上の位置における津波の挙動を別図の終時変化図で示す。)

進入時最大流 [knot]

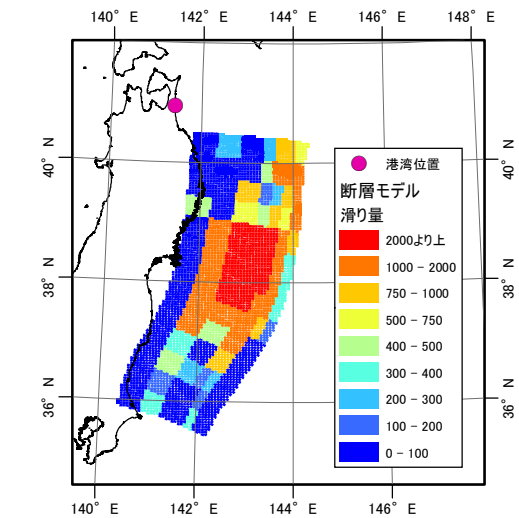
- 6 knot
- 4 knot
- 2 knot

○ 津波の到達時間は、水位が最高水面から10cm変動した時点をもとに算出している。

○ 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。

○ 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。

断層モデル



東北地方太平洋沖地震

|                 |     |
|-----------------|-----|
| モーメントマグニチュード Mw | 9.0 |
|-----------------|-----|

本断層モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会」（平成24年3月1日）により公表されたものである。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。  
○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。  
・海上保安庁が保有する水深データ  
・基礎地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び基礎地図情報(国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平31情使、第30号 平成31年4月5日)

0 500 1,000 2,000 3,000 4,000 m

作成機関：海上保安庁  
防災情報図作成年月：令和元年6月(初版)  
地形データ作成年月：平成31年3月(初版)